

# メプチンスキッドエアー 5 µg

採用

横

製品名

メプチンスキッドエアー

分類

短時間作用型β<sub>2</sub> 刺激薬  
(SABA)



後



## チェック項目 (ピットフォール)

### 吸入前

- 最初の使用時や使用間隔が一定期間空いた時に、試し射ちをしていない
- 試し射ちの操作を、日常の吸入の際に誤って行っている
- 吸入前にボンベを振っていない
- デバイスを正しく安定して支持できていない
- 吸入前に薬剤残量カウンターを確認していない
- 吸入前に息を吐いていない

### 吸入時

- ボンベの底を指の力で押せない
- 薬剤噴射時に、呼吸同調が出来ていない
- 薬剤をゆっくり深く吸入できていない
- 薬剤噴射方法が不安定である
- 吸入時に吸入口を隙間なく覆っていない。  
(クローズドマウス法の場合)
- 吸入直後の息止めをしていない

### 吸入後

- 吸入後のうがいをしていない

- いずれの問題点も発見できなかった

# メプチンスキッドエア-5 $\mu\text{g}$

## メプチンエア-10 $\mu\text{g}$ 吸入100回 メプチンスキッドエア-5 $\mu\text{g}$ 吸入100回 をお使いの方へ

監修/日本医科大学多摩永山病院 薬剤部 部長 高瀬久光 近藤匡慶

### 正しい使い方

新しい吸入器をはじめて使用するとき、カウンター<sup>①</sup>の数字は“102”を表示しています。吸入器をよく振り、“100”になるまで2回空噴霧してから使用してください。



**1** キャップをはずし、容器を数回よく振ります。

押しボタンがチェック 上になっていますか？

**2** 吸入口を唇から3~4cm 離して、口を大きく開けます。

吸入口を歯でかんで、かんだ歯の間隙から空気も同時に吸入できるように口を大きく開けます。

どちらか 吸入しやすい方法を選んでください。

**3** 息をはいて、息を吸い始めると同時に押しボタンをしっかりと確実に1回押し、お薬をゆっくり深く吸い込みます。

どちらか 吸入しやすい方法を選んでください。

カウンター<sup>①</sup>の音がカチッとすることを確認してください。チェック 片手で押しにくい時は押しボタンを両手で押ししてください。

**4** お薬を吸い込んだ状態で、数秒間、息を止めます。

**5** 息をゆっくり吐き出します。

**6** 2吸入する場合は、1分程度の間をおいて1~5の手順を繰り返します。

押しボタンが戻るまで待つから吸入してください。連続して噴霧すると、決められた量のお薬が噴霧されることがあります。

**7** 吸入後はうがいをするように心がけてください。

**8** 使用後はキャップをつけます。

主治医から指示された用法・用量を守って正しくご使用ください。

初回のみ必要な操作です。毎回行わないよう指導

使用時には、カウンターの残量を確認させてください

主薬と噴霧ガスを均一にするため、  
噴霧前に容器を十分に振る必要があります  
患者の混乱を防ぐためにも、  
振る必要のない薬剤も振ると指導します

息吐きをしないと、吸入が十分にできません。  
十分に息吐きができていないか確認します

肺内への薬剤の沈着率を高めるため、息止めが必要です。  
ただし無理をさせないこと

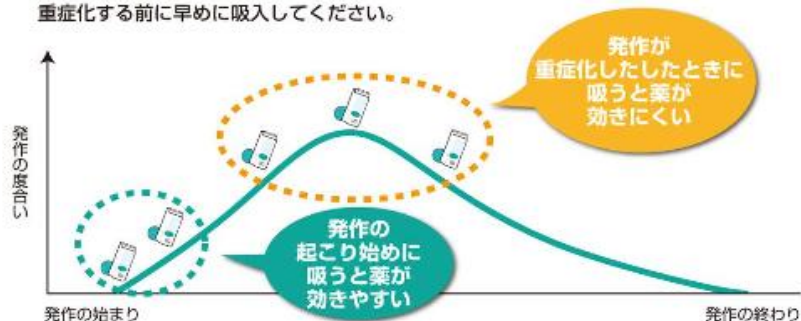
キャップをする前に、吸入口を拭くように指導します。

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嘔声などの  
副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。  
それ以外の吸入薬も統一化を図るため、  
うがいを行うように説明します。

# メプチンスキッドエア－ 5 µg

## ◆ 吸入タイミング

発作の予感がしたら  
重症化する前に早めに吸入してください。



## ◆ 携帯する時の注意点

- ① 必ず専用の携帯袋に室温で保管してください。  
吸入口等から砂等が入り、カウンターが回らなくなることがございます。
- ② 飛行機内への持ち込みによる破損の心配はございません。  
詳細は、各航空会社様専用窓口にお問い合わせください。  
また、海外渡航の際には当社ホームページより薬のしおり（日本語・英語）が  
ございますのでご利用ください。

## ◆ 吸入サポートツール

必要な場合はご用意できます。

メプチンスペード(新装) (0221)  
メプチンポケットスプレー (3452)



メプチンエア－キッドエア－専用吸入補助具（スプレー）です。紙製、プラスチック製の2種類ございます。

メップレップ (専用補助レバー) (8038)



メプチンエア－キッドエア－専用の補助レバーです。本品の装置により半分の手す力で噴霧可能です。

カウンター拡大レンズ (7209)



吸入器のカウンター部分に貼付することで、数字が大きく見えます。

手が震えたり、胸のドキドキ等を感じたら主治医に相談してください。  
吸入しても薬にならないような時は速やかに医療機関に受診してください。